

令和4年度 岡山県環境審議会総会 議事概要

(開催要領)

1 開催日時：令和4年9月1日(木) 9:30~10:00、10:35~10:45

2 場所：岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム 3F301会議室

3 出席者：

○委員(五十音順、敬称略)

赤井藤子、阿部宏史、有元佐賀恵、伊東秀之、沖陽子、嘉数彰彦、勝山博信、加藤せい子、黒宮亜希子、小松満、小山洋子、澁谷俊彦、嶋一徹、末石芳巳、杉山裕子、住吉良久、妹尾洋子、高橋正徳、内藤はま子、永富真理、野沢徹、藤木茂彦、藤原健史、ムラカミヨシコ/計24名(欠席3名)

○事務局(県)

環境文化部長、環境文化部次長、環境企画課長、新エネルギー・温暖対策室長、環境管理課長、循環型社会推進課長、自然環境課長、事務局職員/計9名

議 題	<p>1 会長・副会長の選出について 2 環境行政の概要について 3 各部会委員の指名について(景観、水質、大気、廃棄物対策部会) 4 政策部会委員の指名について</p>
会議資料	別添資料のとおり
<p>議事概要</p> <p>—委員意見— 委員</p>	<p>【議題1】 互選により、会長に沖陽子委員、副会長に高橋正徳委員が選出された。</p> <p>【議題2】 「環境文化行政の概要」に基づく業務概要説明 (環境企画課長より説明)</p> <p>【議題3】 沖会長により、別添のとおり景観、水質、大気、廃棄物対策部会委員が指名された。</p> <p>【議題4】 景観、水質、大気、廃棄物対策の各部会を開催し、それぞれ部会長、副部会長の選出等を行った後、各部会長、各副部会長に加え、赤井藤子委員、藤木茂彦委員が沖会長により政策部会委員として指名された。</p> <p>【議題2】に対する委員意見 稲わらの野焼きについて、詳しく教えていただきたい。</p>

環境管理課長	<p>秋期に増加する稲わらの野焼きの減少に向け、県では、令和2年度から「晴れの国ブルースカイ事業」として、JA等の農業関係者と連携しながら、稲わらの有効利用への転換を進めている。近年、岡山県は全国的にPM2.5の環境基準達成率が低い状況が続いていたが、本取組の効果に加え、中国からの大気汚染が改善されてきたことなどもあり、昨年度は測定開始後初めて環境基準100%を達成している。</p>
委員	<p>循環型社会と地球温暖化は深い関連性があるなど、環境対策は課独立して解決できる問題がすべてではない。部内の横断的な連携体制はどうなっているのか。</p>
循環型社会推進課長	<p>各課室と緊密な連携を図りながら、施策に取り組んでいるところである。</p>
委員	<p>他部局との横断的な連携体制はあるのか。</p>
環境企画課長	<p>個別の事案が発生した際には部を超えた連携・調整等を実施しているが、定期的に他部局との連携できる場などは設置できていない。いただいたご指摘等を踏まえ、研究していきたい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>